

体内の一酸化炭素を測定しよう！

タバコの煙に含まれる有害物質の一つである一酸化炭素をどのくらい体内に取り込んでいるかを測定します。

タバコを吸う人も、副流煙が気になる人も一度測定してみよう！



一酸化炭素はニコチンとともに動脈硬化の原因となり、心筋梗塞や脳梗塞を引き起こします。また、一酸化炭素は酸素の200倍以上血液に溶け込みやすく、酸素の運搬を妨害し、持久力（スタミナ）や作業効率を低下させます。

測定方法：専用の測定器に20秒間ゆっくり息を吹き込むだけで、測定できます。

測定場所：学生支援センター〈HOME〉 13号館1階

健康管理センター 本館1階